



令和5年6月 富田林市立青葉丘幼稚園

6月になる前に、はやくも梅雨に入りました。去年は雨も少なく短い梅雨でしたが、今年  
は天気予報とにらめっこしながら過ごすことになるのかなと感じる梅雨のスタートとなっ  
ています。子どもたちにとっては、思いきり外で遊べず体力をもてあますかもしれませんが、  
幼稚園ではこの時期だからこそ楽しめる遊びを工夫し、充実して過ごしていきたいと考えて  
います。

新学期が始まってから、各クラスには生き物の飼育箱が増えています。ダンゴムシが一番  
人気なのかな？他にもザリガニやカエル、チョウの幼虫、どこで生まれたのかわからない  
小さなカメも見つかり、これまで飼っていたカメの仲間入りをしています。卵から出てきた  
たくさんの小さなカマキリを、もも組さんが育てようとエサを探したりしてみました。う  
まくいかず自然の中に放してあげていました。これから、昨年葛城中学校の校長先生や龍雲  
寺のオモキ先生、園の腐葉土の中から見つかったカブトムシの幼虫やチョウの幼虫がサナギ  
になっていきます（カブトムシは土の中で見るのはむずかしそうですが…）。

親子栽培も始まりました。毎朝の水やりありがとうございます。野菜嫌いの子ももち  
が多いですが、自分で育てた野菜だったらおいしそうに見えると嬉しいです。図鑑の中の  
出来事ではなく、生き物の飼育や植物の栽培を直接体験することで興味をもち、「不思議  
さ」や「命を感じる」経験になるように繋げていきます。

青葉丘幼稚園長 大熊 浩



**\* 3歳児 \***

- ・自分の好きな遊びを見つけ、教師や友達と一緒に楽しむ
- ・梅雨期の自然の中で、身近な小動物や植物を見たり、触れたりして親しみをもつ
- ・いろいろな素材や用具に触れ、親しみをもつ

**\* 4歳児 \***

- ・いろいろな遊びに興味、関心をもち、友達と意思を出し合って一緒に遊ぶことを楽しむ
- ・梅雨期の自然事象に興味をもち、身近な動植物に親しむ

**\* 5歳児 \***

- ・いろいろな物に興味をもち、様、お茶会などを使い自分なりに遊びを楽しむ
- ・梅雨期の自然事象を気づき、動植物に興味や関心をもち

